

# 平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

## 第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Kコート 第3試合 本庄市児玉総合公園体育館(エコーピア)

チームA <b>実践学園</b> 東京	<b>51</b>	5 - 22 19 - 13 10 - 30 17 - 15	<b>80</b>	チームB <b>樟蔭東</b> 大阪
---------------------------	-----------	---	-----------	--------------------------

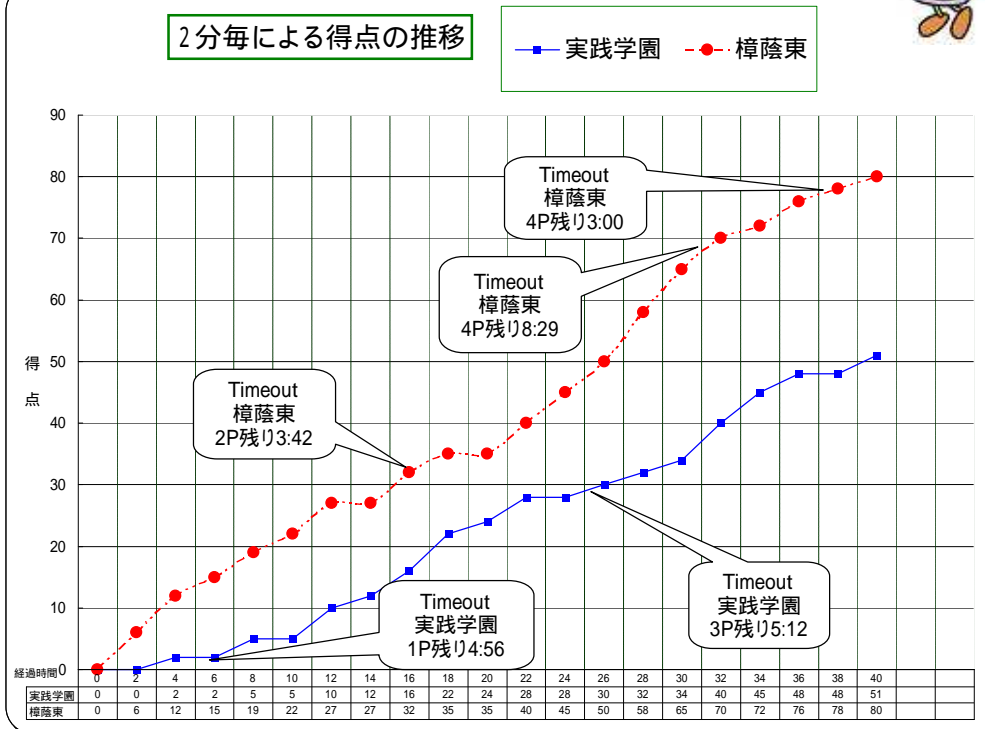
### 実践学園

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	浦野 紗恵梨	X	13	1	7	4	15	2	2	3	0	6	2	1	0	1	35
5	斉藤 愛佑美	X	6	0	0	3	8	0	2	3	8	5	3	2	0	0	34
6	高橋 千穂	/	1	0	0	0	1	1	2	0	0	1	2	1	0	0	5
7	山本 貴里	/	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
8	丸山 菜摘	X	7	0	4	3	6	1	1	0	3	4	3	1	0	0	25
9	本橋 友香	X	9	1	5	2	5	2	2	1	0	4	6	2	0	0	37
10	山崎 華子	/	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	5
11	鈴木 由梨	/	0	0	1	0	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	8
12	柿沼 奈保子	/	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2
13	藤木 茜	X	9	0	0	4	13	1	2	1	5	4	4	2	1	0	17
14	小竹 杏奈	/	4	0	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	22
15	高橋 安奈	/	2	0	0	1	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	7
コーチ	村松 啓三	/	/	/	/	/	/	/	/	0	1	3	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場			51	2	20	18	56	9	15	9	18	31	23	9	1	2	200
確率			10.0%		32.1%		60.0%				計	49					

### 樟蔭東

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	藪田 早紀	X	21	5	12	3	7	0	0	2	0	6	6	0	0	2	33
5	牧野 由香	X	6	0	0	3	7	0	0	2	4	3	0	3	2	0	28
6	広倉 綾乃	X	17	3	7	4	8	0	0	2	1	3	0	4	1	2	34
7	井上 万理乃	X	11	1	5	3	5	2	2	3	5	5	0	1	4	2	30
8	田中 望未	/	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
9	角畑 莉子	/	5	1	2	1	5	0	0	2	0	2	0	0	0	1	10
10	園田 彬香	X	10	0	0	5	14	0	2	3	3	7	0	0	2	3	33
11	吉田 緑	/	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5
12	吉谷 明希子	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	朝田 桃子	/	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	7
14	妹尾 奈津美	/	2	0	0	1	2	0	0	1	0	1	1	0	0	1	4
15	金澤 春香	/	4	0	0	2	4	0	0	1	1	4	5	2	2	0	12
コーチ	森田 久鶴	/	/	/	/	/	/	/	/	0	13	0	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場			80	10	27	24	55	2	4	18	27	32	14	11	11	11	200
確率			37.0%		43.6%		50.0%				計	59					

### 2分毎による得点の推移



**戦評**  
 ブレイクと3P、更には堅い守りで近畿大会を制した樟蔭東に対し、持ち前の機動力のあるプレーを活かして実践学園がどう立ち向かうか、互いにハーフコートマンツーマンでスタートする。先手をとったのは樟蔭東、#4藪田のシュートに始まり、#5牧野、#6広倉のカットイン、#7井上のジャンプシュートと得点を重ねていく。対する実践学園は#13藤木のジャンプシュート、#4浦野の3Pが決まるものの、単発で終わる。第2P、流れは依然樟蔭東、#6広倉、#7井上の3P、#10園田のジャンプシュートなどで引き離しにかかる。しかし、ここで実践学園は#4浦野、#8丸山のジャンプシュートで応戦し、#13藤木のリバウンドシュート、更に#8丸山#9本橋のシュートで残り2分、32対22と10点差までに詰め寄る。慌てるかに見えた樟蔭東であったが、#4藪田が冷静に3Pを決め主導権は渡さない。第3P、樟蔭東は#4藪田、#6広倉の連続3P、更にはブレイクと、縦横無尽にコートをかけまわり、一気に差を30点まで広げる。実践学園はシュートまでは持ち込むが、リングに嫌われ、思うように得点が伸びない。第4P、樟蔭東はメンバーを入れ替えて臨む。実践学園は#13藤木のターンシュートや#9本橋の3Pで最後の粘りを見せるが、樟蔭東は危なげなくゲームをコントロールし快勝する。

主審	川端 孝博	副審	棚橋 英一	戦評	原嶋 巡 (埼玉県高体連)
----	-------	----	-------	----	---------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット